



高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2017主催事業

クラシックコレクションコンサート2017

～わたしの街のソリスト達～

日時：

平成29年6月18日(日)

■開場/13:30 ■開演/14:00

会場：

サンポートホール高松4F

第1小ホール

入場料：一般 ¥2,000 学生(高校生以下) ¥1,000
(前売り・当日とも)

■主催 高松市市民文化祭アーツフェスタたかまつ2017事業運営委員会
高松市、公益財団法人高松市文化芸術財団

■主管 クラシックコレクションコンサート実行委員会

■協力 四国二期会香川支部、高松交響楽団、日本ピアノ教育連盟四国東部支部

■後援 高松市教育委員会、朝日新聞高松総局、RSK山陽放送、RNC西日本放送、
FM香川、FM815、OHK岡山放送、香川こまち、株高松リビング新聞社、KSB瀬戸内海放送、
産経新聞社高松支局、山陽新聞社、四国新聞社、CMSケーブルメディア四国、TSCテレビせとうち、
ナイスタウン出版、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局

●チケット販売 サンポートホール高松 Tel 087-825-5008

●お問合せ 荒木誠一 Tel 087-831-5041 Mail : clacolle_since_2002@yahoo.co.jp



クラシックコレクションコンサート 2017

～わたしの街のソリスト達～

あなたの気になるクラシックの名曲の数々を、
わが街 高松を中心に活躍するソリスト達がお贈りします！

2002年の初開催以来、皆様のご好評に支えられて、16回目を迎えるこのコンサートは、「誰もが耳にし、心のどこかに残っているクラシックの名曲」「クラシックの中でも、堅苦しくなく楽しい曲」の数々を、歌や楽器の様々な音色に乗せてハイライトでお贈りするコンサートです。また、ソリストはいずれも高松市を中心に活躍する名手達ばかり。

普段、クラシック音楽に親しまれている方はもちろん「クラシック音楽はよく分からないから…」と感じいらっしゃる方にも、きっと新しい発見があることでしょう。

今回のコンサートは、ソロから大アンサンブルまでバラエティ豊か、ボリューム満点で「お腹いっぱい」になることうけあいです。今から丁度200年前、100年前に作曲されたクラシック音楽の聴き比べや、チャレンジコーナー等の楽しい企画で皆さまのお越しをお待ちしております。

さあ、あなたも肩の力を抜いて、私の街のソリスト達が奏でる名曲の数々を楽しんでみませんか？

♪ プログラム ♪

第1部

- 「スペインの歌」より コルドバ（アルベニス）
「スペイン組曲」より セビリア（アルベニス）
クリシュナフルートアンサンブル
落葉松（野上彰／作詞 小林秀雄／作曲）
テノール：佐藤丈史
道化師の朝の歌（ラヴェル）
ピアノ：阿古江 優
リゴレットパラフレーズ（ヴェルディ＝リスト）
ピアノ：野々村直樹
歌劇「ラ・ボエーム」より“私が町を歩くとき”（プッチーニ）
ソプラノ：森 美由紀
組曲 より FUGACE、VELOCE（ボラン）
サクソフォン：藤田 亜子
ピアノ：梅田 玲奈
「ペール・ギュント」第1組曲 より
朝、アニトラの踊り、山の魔王の宮殿にて（グリーグ）
ピアノ連弾：日野 朝代、西川 初美
桜の幻影（安倍圭子）
マリンバ：林 千景

第2部 チャレンジコーナー 名曲の作曲者を当てよう！

「あ、この曲聴いたことある！」という名曲ばかりを演奏し、お客様にその作曲者を当てていただきます。
予習のうえお越しください（笑）

第3部 クラシック音楽歴史探訪2017 ～200年前、100年前、そして…～

- ポロネーズ 第11番（ショパン：1817年）
ピアノ：宮崎菜通子
ます（シユーベルト：1817年）
バリトン：河口 敦昌
歌劇「つばめ」より ドレッタの夢（ブッチーニ：1917年）
ソプラノ：森 美由紀
絵画的練習曲 op.39 第1番（ラフマニノフ：1917年）
ピアノ：野々村直樹

第4部

- おしゃべり娘（ルッキーニ）
4つのカタルーニャ民謡 より
オカリナ：古市 晶子
ヴァイオリン協奏曲第2番「ラ・カンパネラ」
第3楽章（パガニーニ＝クライスラー編）
ヴァイオリン：和田絵里子
ピアノ：団子 史子
愛の悲しみ（クライスラー＝ラフマニノフ編）
ピアノ：宮崎菜通子
ハンガリー狂詩曲 第11番（リスト）
ピアノ：重安 佑美
献呈（シューマン）、献呈（R.シュトラウス）
バリトン：河口 敦昌
歌劇「セビリアの理髪師」より“今の歌声は”（ロッシーニ）
ソプラノ：坂東 宏美
喜歌劇「こうもり」より
“歌え踊れ” “我らは皆、兄弟姉妹”（J.シュトラウスⅡ世）
四国二期会オペラ合唱団
※プログラムは予告無く若干変更になる場合がございます。